



しおかぜだより

令和三年二月発行

二年食品コーススキーに挑戦 修学旅行



私たち九名は、鳥取県の大山に三泊四日
で修学旅行に行きました。私はスキーをする
のが今回初めてで、最初はとても怖かったで
す。でも、インストラクターの遠藤さんは、と
ても優しく丁寧に教えてくださったので、一
日目ですぐに慣れてひとりですいすいと滑
れるようになりました。昼食はカレーを食べ
ました。たくさん動いた後に食べるカレーは
最高に美味しかったです。スキーがこんなに
楽しいものとは思っていませんでした。
そのため滑りきったあとは、将来絶対にもう
一度大山に来て、スキーをしたいと心から思
いました。修学旅行でクラスの団結力がより
高まったし、普段話さなかった人と話すこ
とができて、とてもいい思い出になりました。

高橋 万凡

スキー研修では、自分が滑れ
るかどうか心配でしたが、いざ
やってみると思ったより滑るこ
とができました。スキーを滑るこ
とに重要なことは、スキーを掛
ける時にハの字でブレキを掛
けることです。それを一番意識し
ました。ブレキをかけてから、
どれくらいで止まるのかわから
ずと安心して滑れました。急斜面で
は自分の思っている以上に足を
開くと止まれました。午前中は基
本的なこと、午後からは曲がるこ
とを覚えてもらいました。曲がる
時の基本は、腰を行きたい方向に
曲げ、行きたいところを見ると自
然にその方向に曲がりながら滑
れました。また、こけた時に立ち
上がる際は、スキーの板を横にし
て立ち上がれば、スムーズに立っ
てことができました。スキーはとて
も楽しかったです。コロナでいけ
るかどうか心配でしたが、本当に
行くことができて、よかったです。

濱田 紫苑



高知県産業教育発表会に参加して 航海コース3年 植田貴也 佐久間樹軌 正瑞鶴翔

私たちのグループは、令和三年一月
九日に高知市のかるぼとでおこなわ
れた研究発表会に参加しました。発表
会には工業、農業、商業、看護系の学校
が参加していました。私たちのグルー
プは、東南アジア原産の大型のテナガ
エビの仲間、オニテナガエビの飼育実
験の発表をおこないました。去年の六
月下旬には二センチ程度だったエビ
が今では八センチを伸ばした状態で三
十七センチに達するほど、大きく成長し
ました。十一月から産卵が確認され、
現在栽培棟では約三千尾の稚エビが
飼育されています。オニテナガエビを
飼育する中で、水温の管理や水質管理
などたいへんな作業もありましたが、
稚エビからどんどん成長する様子を
見ることが楽しかったです。僕は正直
食べる前は臭みもあるのかなと覚悟
していたのですが、実際に食べてみる
とぜんぜん臭みもなくおいしいエビ
だと思いました。来年度は、このエビ
を成長させ、みんなにぜひ食べてもら
いたいと考えています。正直僕たち
の代で繁殖に成功し、たくさんさんの稚エ
ビを生産できると思っています。

佐久間樹軌



フィッシング技能コンテスト最多3部門制す



全国水産高等学校長協会の主催でお
こなわれたコンテストで、一年生の大野
太惟海君が波介川で五十二センチの
ブラナギバスと仁淀川で五十二センチの
ウナギを釣り上げ、2部門で優勝しまし
た。同じく一年生の西森大智君が宇佐沖
で二十三センチのシロギスを釣り上げ
て優勝しました。他にもブラナギバス
の部で五十一センチを釣りあげた福永航
大君、大物の部で八十五センチのシイラ
を釣り上げた高石勇希君も入賞していま
す。

